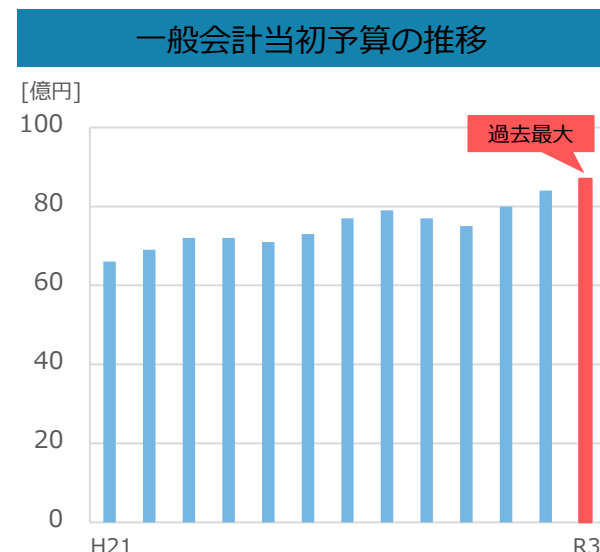


令和3年度当初予算のポイント

I 当初予算のポイント

- 令和3年度当初予算は、本町の中長期的な財政状況を見据えた持続可能な財政運営を目指して、財政健全化に向けた補助金等の見直しなどを実施しています。
- 予算編成は、新型コロナウイルス感染症対策を最優先事項に据えるとともに、「まちの形を変える、人に優しい地域をつくる、未来へ投資する」の3つの基本方針を柱として編成し、第6次総合計画に掲げる本町の将来像「おみごと！があふれる町へ」の実現を目指します。
- 一般会計当初予算は86億8,500万円で、前年度比3.0%（2億5,300万円）の増となっています。予算規模としては、社会保障関係費や投資的経費の増加などにより過去最大を更新しています。
- 会計全体6会計での予算規模は154億5,035万円で、前年度比0.6%（8,538万円）の増となっています。

区分	令和3年度予算額	対前年度増減額	前年度比
一般会計	86億8,500万円	2億5,300万円	3.0%
特別会計	国民健康保険	1億2,540万円	4.4%
	後期高齢者医療	1,550万円	4.2%
	介護保険	▲3億8,040万円	▲17.7%
	下水道事業	▲2,490万円	▲2.6%
	小計	▲2億6,440万円	▲4.2%
水道事業会計	7億 235万円	9,678万円	16.0%
合計	154億5,035万円	8,538万円	0.6%



※表示単位未満四捨五入のため、計算に不一致の場合があります。（次ページ以降の表において同じ）

Ⅱ 一般会計の主要事業のポイント

新型コロナウイルス感染症対策

- **新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業** 4,540万円
新型コロナウイルス感染症にかかるワクチンの接種体制を確保
医師会と連携し予防接種体制を構築するとともに、接種に要する経費を確保
- **新型コロナウイルス感染症対策物品確保事業** 268万円
保育園・児童福祉事業・感染症予防事業における感染症対策の物品（マスク・消毒液等）を確保

- **保育園衛生確保事業【拡充】** 872万円
保育園等の感染症対策として日常的な消毒等を実施するとともに、感染リスクを軽減するため、水道蛇口のハンドルをレバー式に交換

※国の令和2年度第3次補正予算の成立を踏まえた「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」における事業については、令和3年度補正予算にて計上する予定です。

「まちの形を変える、人に優しい地域をつくる、未来へ投資する」の3つの基本方針を柱として、第6次総合計画に掲げる本町の将来像「おみごと！があふれる町へ」の実現を目指します。



(1) まちの形を変える

- **総合計画事業** 26万円
第6次総合計画の効果検証を実施するとともに、活躍する人材育成として、SDGs学習などのまちづくりセミナーを実施
- **新産業創造推進事業** 96万円
農業者と企業が付加価値の高い農産物の導入などにより収益性の高い農業経営を実現するための取り組みを引き続き実施

(2) 人に優しい地域をつくる

- **母子手帳アプリ導入事業【新規】** 86万円
母子保健を始め、子育てに関する行政情報等を集約し発信するためのアプリを導入
- **中学生胃がん予防事業【新規】** 54万円
中学生3年生を対象に胃がん予防のためのピロリ菌検査の実施
- **不妊治療費助成事業** 550万円
町独自の不妊治療費助成（上限20万円・通算5年）を引き続き実施

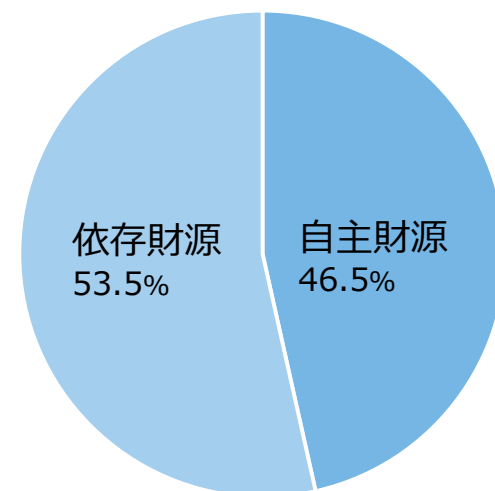
(3) 未来へ投資する

- **斎苑改修事業** 1億1,283万円
斎苑の火葬炉等の改修
- **水道事業会計出資金** 1億2,490万円
水道事業会計にて実施する災害対策事業に対して、一般会計から水道事業会計へ出資
- **消防ポンプ自動車購入事業【新規】** 3,786万円
消防団に配備する消防ポンプ自動車の購入
- **校務支援システム等更新事業【拡充】** 2,712万円
小中学校における校務支援システム・校務パソコン等の更新
- **GIGAスクール推進事業【拡充】** 5,267万円
GIGAスクール構想の実現に向けて、電子教材・プロジェクターなどの教育ICT機器を整備するとともに、授業支援としてICT支援員を配置

Ⅲ 一般会計の歳入予算のポイント①

- 歳入の根幹をなす町税は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による経済的な影響により、町税全体で前年度比8.5%（3億1,167万円）の減を見込んでおり、リーマン・ショック直後の平成21年度以上の減少となる見込みです。
- 地方交付税は、普通交付税における基準財政需要額の増加等により、地方交付税全体で前年度比13.0%（1億2,000万円）の増を見込む一方、町債では、臨時財政対策債において町税の減収見込額等を反映させたことに伴い3億2,200万円増加するなど、町債全体で前年度比36.1%（3億8,610万円）の増としています。

区 分		令和3年度予算額	対前年度増減額	前年度比
自主財源	町税	33億4,849万円	▲3億1,167万円	▲8.5%
	使用料及び手数料	1億6,749万円	▲612万円	▲3.5%
	繰入金	1億6,901万円	1,184万円	7.5%
	その他	3億4,960万円	408万円	1.2%
	小 計	40億3,458万円	▲3億 187万円	▲7.0%
依存財源	地方交付税	10億4,000万円	1億2,000万円	13.0%
	国・県支出金	14億1,351万円	6,455万円	4.8%
	町債	14億5,670万円	3億8,610万円	36.1%
	その他	7億4,021万円	▲1,578万円	▲2.1%
	小 計	46億5,042万円	5億5,487万円	13.5%
合 計		86億8,500万円	2億5,300万円	3.0%



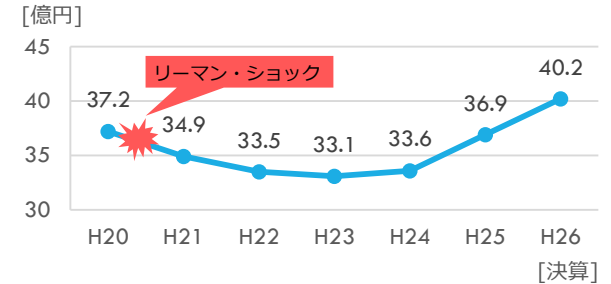
IV 一般会計の歳入予算のポイント②

町税 33億3,849万円 [前年度比8.5%の減]

- 町民税（個人） 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う個人所得の減少により、1億8,720万円の減
- 町民税（法人） 新型コロナウイルス感染症の感染拡大による企業業績の悪化により、6,585万円の減
- 固定資産税 家屋の新増築により増加する一方、償却資産の設備投資の減少により、あわせて4,260万円の減

区分	令和3年度予算額	対前年度増減額	前年度比
町民税（個人）	12億3,170万円	▲1億8,720万円	▲13.2%
町民税（法人）	1億2,420万円	▲6,585万円	▲34.7%
固定資産税	17億7,811万円	▲4,260万円	▲2.3%
その他の町税	2億1,448万円	▲1,602万円	▲7.0%
合計	33億4,849万円	▲3億1,167万円	▲8.5%

[参考] リーマン・ショック後の町税推移



基金繰入金 1億6,895万円 [前年度比7.5%の増]

- 財政調整基金繰入金 財源不足額への対応により、5,000万円の増
- 公共施設整備基金繰入金 投資的経費の増加により、200万円の増

区分	令和3年度予算額	対前年度増減額	前年度比	前年度末残高見込
財政調整基金	1億2,000万円	5,000万円	71.4%	21億 172万円
公共施設整備基金	3,000万円	200万円	7.1%	15億6,572万円
その他の基金	1,895万円	▲4,020万円	▲68.0%	5億4,195万円
合計	1億6,895万円	1,180万円	7.5%	42億 938万円

V 一般会計の歳出予算のポイント① | 目的別

- 民生費 障害福祉サービスの増加を見込む一方、介護保険事業計画の改定に伴う繰出金の減少などより、前年度比1.6%（4,826万円）の減
- 衛生費 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業、斎苑改修事業を実施するなど、前年度比20.2%（1億6,061万円）の増
- 消防費 消防ポンプ自動車購入事業、防災行政無線デジタル化整備事業を実施する一方、消防事務負担金の減少などにより、前年度比22.0%（1億3,134万円）の減
- 教育費 GIGAスクール構想の実現に向けて、教育ICT機器・ICT支援員を整備するほか、町民プール除却事業を実施するなど、前年度比27.0%（3億7,455万円）の増
- 公債費 臨時財政対策債の元金償還金の増加により、前年度比2.3%（1,251万円）の増

区分	令和3年度予算額	対前年度増減額	前年度比
総務費	10億1,330万円	▲3,915万円	▲3.7%
民生費	30億2,072万円	▲4,826万円	▲1.6%
衛生費	9億5,601万円	1億6,061万円	20.2%
土木費	6億 535万円	▲6,279万円	▲9.4%
消防費	4億6,505万円	▲1億3,134万円	▲22.0%
教育費	17億5,934万円	3億7,455万円	27.0%
公債費	5億5,067万円	1,251万円	2.3%
その他	3億1,458万円	▲1,313万円	▲4.0%
合計	86億8,500万円	2億5,300万円	3.0%

VI 一般会計の歳出予算のポイント② | 性質別

- **人件費** 専門知識を有した会計年度任用職員を増員するとともに、会計年度任用職員制度の平年度化に伴う期末手当の支給月数の増などにより、前年度比3.2%（6,625万円）の増
- **扶助費** 社会保障関係費が引き続き増加することから、前年度比5.5%（7,049万円）の増
- **公債費** 高金利の借入分の償還が順次終了することに伴い利子償還金が減少する一方、臨時財政対策債の元金償還金の増加より、前年度比2.3%（1,251万円）の増
- **投資的経費** 公共施設等総合管理計画に基づく斎苑改修事業、町民プール除却事業の増加などにより、前年度比14.1%（1億1,160万円）の増
- **その他** 財政健全化に向けて補助金等を見直したほか、負担金及び繰出金などの減少により、前年度比0.2%（784万円）の減

区 分	令和3年度予算額	対前年度増減額	前年度比
義務的経費	40億4,706万円	1億4,924万円	3.8%
人件費	21億3,706万円	6,625万円	3.2%
扶助費	13億5,933万円	7,049万円	5.5%
公債費	5億5,067万円	1,251万円	2.3%
投資的経費	9億 458万円	1億1,160万円	14.1%
その他の経費	37億3,336万円	▲784万円	▲0.2%
合 計	86億8,500万円	2億5,300万円	3.0%

